

## 整形外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

### 記

研究課題名	関節リウマチ患者に対する薬物療法および手術療法の有用性の検討
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 道勇 学
担当科等	整形外科
研究責任者	(職名)助教 (氏名)三井裕人
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	非該当
研究の意義・目的	多施設共同で長期的予後を含めた関節リウマチ関連情報を収集することにより、様々な臨床研究に供することができるデータベースを構築し、薬物療法や整形外科的関節機能再建術等の治療効果あるいは有害事象を把握し、科学的に検証することを目的としています。
対象となる患者さん	2010年1月から2024年2月までに関節リウマチと診断された患者さんのうち、ACR/EULAR 関節リウマチ分類基準(2010年)またはACRの分類基準(1987年)のいずれかを満たす患者さん
研究の方法	診療録(カルテ)より理学所見、採血等の検査結果、レントゲン等の画像データを抽出し、薬物療法の効果、また手術を受けている患者さんでは手術の効果を検討します。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2024年3月31日
研究に用いる試料・情報	情報:診療録(カルテ)より理学所見、採血等の検査結果、レントゲン等の画像データを抽出します。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は2024年2月28日下記問い合わせ先まで申し出てください。なお、お申し出の時期、および研究の進捗状況によっては、あなたのデータを取り除くことができない場合があります。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部整形外科学講座 担当者:(職名)助教 (氏名)三井裕人

	〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22125)
--	---